

5月30日

臨時号

発行所
麻生町1561-9
電話②0811代
印刷所

麻生町役場
小沼幸蔵
麻生印刷

麻生町役場
小沼幸蔵
麻生印刷

46年のメモ

4月 給食センター始る
9月 台風25号吹き荒れる
10月 鹿行地区身障者大会で
総合優勝

11月 初の乳牛共進会を開催
環境保全町民会議発足

12月 初の婦人・青年議会
町議会議員選挙

2月 町文化財保護条例で
大和出張所廃止

3月

一般会計

3月
現在

収入報行率98%
支出執行率88%

町のさいふ

〈麻生町告示2号〉

その他 35,353千円

自動車取得税交付金
14,000

県支出金 19,572

寄付金 21,005

繰越金 23,598

国庫支出金 24,375

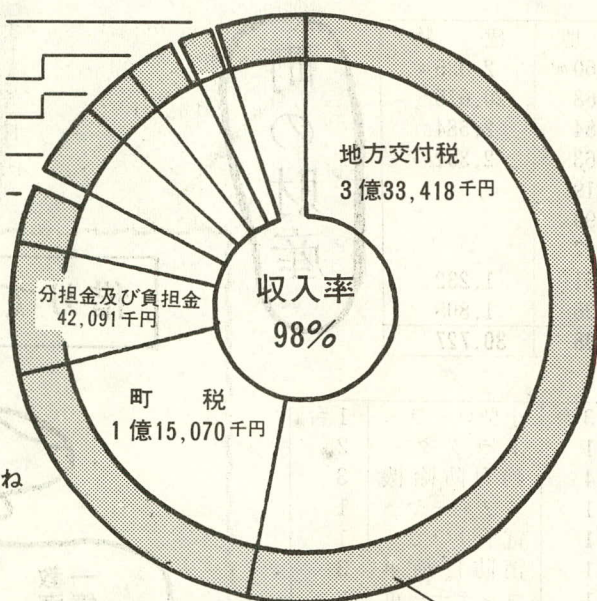
はいったおかね

予算額

6億28,482千円

3月までにはいったおかね

6億16,418千円



その他 14,946千円

消防費 16,746

諸支出金 18,051

議会費 18,514

公債費 27,482

衛生費 28,581

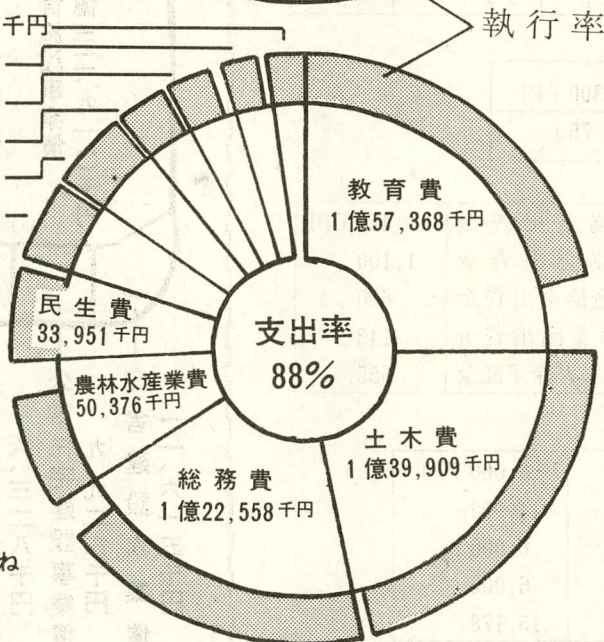
つかったおかね

予算額

6億28,482千円

3月までにつかったおかね

5億51,111千円



麻生町の財政事情について
3月末日までの動向について
お知らせいたします。

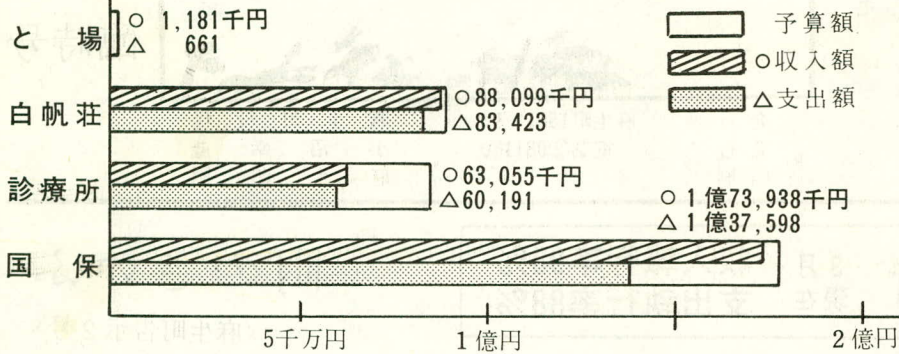
昭和46年度の一般会計に
ついてみますと、麻生町の行
政区域をこえた広域的な協調
がなされており、また公共用
地取得のための土地開発基金
が設置される等、社会情勢の
進展に伴って、従来行なって
きた行政のうえに少しづつ新
たな変化がみられつつありま
す。

町政の基礎は申すまでもな
く、町財政の運用にあり、直
接町民の福祉に大きな影響を
及ぼしますので、町がどのよ
うに進み、みなさんの税金が
いかなる方面に使用されてい
るかを知っていただき、財政
運営のご批判と町行政執行に
ついてのご協力をお願いする
次第です。

昭和46年度の主な建設事
業は次のとおりであり、3月
末日には、ほぼ完成をみてお
ります。

- 町営住宅建設事業
- 小高漁港建設事業
- 町道舗装
- 排水路整備事業
- ごみ処理場建設（麻生町外
1町1村ごみ処理組合）
- 天王崎駐車場建設
- 県営事業負担
県道改良及び舗装
麻生高校建設事業

特別会計 (昭和47年 3月31日現在)



白帆荘 国民宿舎白帆荘に
おける昭和46年
4月から今年の3月までにお
ける宿泊利用者数は、22,8
66人。休けい利用者数23,
669人。総利用者数46,5
35人で1日平均127人が
利用しました。

診療所 国保第一診療所は
胃腸科を中心に診
療してきましたが、昭和46
年4月から今月の3月まで
における入院、外来の患者は、
17,497人。入院患者のう
ちで多い病名は、(1)胃潰瘍、
(2)虫垂炎、(3)胆のう炎など
です。

と畜場 町営と畜場は、昭
和46年9月17
日の町議会で廃止することが
決まり、今年度は運営しませ
んでした。

(イ) 土地及び建物

	土 地	建 物
庁 舎	5,460 m ²	2,036 m ²
学 校	135,068	20,675
公 営 住 宅	12,184	2,584
その他の施設	10,663	2,392
山 林	92,019	
原 野	3,990	
その他の土地	12,127	
診 療 所	2,161	1,232
白 帆 荘	1,626	1,808
合 計	275,298	30,727

町の財産

(ロ) 物 品				
乗 用 車	3台	小型ローラー	1台	
広 報 車	1	トラクター	2	
大 型 ダンプ	4	動力防除機	3	
小 型 ダンプ	1	スプレーヤー	1	
タイヤショベル	1	電子リコピー	1	
グ レ ー ダー	1	消防自動車	3	
8 t ロ ー ラー	1	コンテナ車	3	

(ハ) 有価証券

電 話 債 券	2,300千円
勸業銀行株券	75

(ニ) 出資による権利

県農業信用協会出資金	470千円
県信用保証協会出資金	1,100
県漁業信用基金協会出資金	600
県文化福祉事業団出資金	143
国保信用報酬支払基金予託金	555

(ホ) 基金

麻生小学校改築基金	6,000千円
土地開発基金	14,902
国民年金印紙購入基金	6,000
財政調整基金積立金	6,000
公民館建設基金	15,178

借りているおかね

